

ライフカップ 第36回 大阪府少年サッカー選手権大会 中央大会規定

- 試合成立 一方のチームが6人に満たない場合は試合を開始しない。
(試合中の負傷等による競技者減については、6人未満にならない限りそのまま続行する)
- 棄権 不戦敗とする。
- 交代選手 試合毎の登録は交代選手を含め16名までとし、試合に出場していない競技者が交代要員となる。一度退いた選手も再び交代要員となる。
- 警告 大会期間中、警告の累積が2回になった選手は次の1試合に出場できない。
- 退場 退場を命ぜられた選手は次の1試合に出場できない。次大会を含めたその後の処遇は規律委員会にて決定する。
尚、その競技者のチームは、プレーする競技者を補充することができる。
- メンバーチェック メンバー表・選手証・申し送り事項を会場本部に30分前までに提示し確認を受ける。
遅れてきた選手に関してはメンバーチェックを受ければ出場を認める。
- 選手証 選手証の不携帯及び顔写真を貼っていない場合は出場を認めない。
- ユニフォーム FP・GK(上着・パンツ・ソックス)はそれぞれ別色の正副の2着を用意すること。
(ユニフォーム規定、ユニフォーム色の組み合わせ例参照)
- アンダーシャツ 上着の袖の主たる色と同色であること。
- アンダーパンツ パンツの主たる色と同色であること。
- 背番号・胸番号 胸番号・背番号のないユニフォームでの出場は認めない。
- ベンチ人数 チームベンチには指導者3名までと登録選手のみとする。
- 審判 主審は3級以上、副審・4審は4級以上で行うこと。
- ユース審判員 協会派遣の場合アクティブ登録を行い指導を受けた審判員のみ認める。
- 審判服 全て正規の審判服を着用すること。アンダーシャツ・アンダーパンツは同色のみ認める。
- 審判証・級章 審判証(写真を貼っているもの)・級章(ワッペン)を審判前に提示する。